



2020年5月12日

各 位

会社名 株式会社 エヌリンクス
代表者名 代表取締役社長 栗林 憲介
(コード番号: 6578 東証JASDAQ)
問合せ先 取締役副社長兼管理本部長 栗林 圭介
(TEL. 03-6825-5022)

第10回定時株主総会の継続会の開催方針に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、第10回定時株主総会の継続会の開催方針を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 定時株主総会の継続会の開催方針を決定した理由

当社は、2020年5月28日開催の第10回定時株主総会（以下、「本総会」といいます。）の目的事項のうち、報告事項「第10期（2019年3月1日から2020年2月29日まで）事業報告及び連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件」及び「第10期（2019年3月1日から2020年2月29日まで）計算書類報告の件」に関しまして、決算手続、会計監査人の監査報告の受領など、所定の手続（以下、「決算関連手続」といいます。）を完了した後、本総会において株主の皆様にご報告する予定でございました。

しかしながら、2020年4月13日付「緊急事態宣言発令に伴う2020年2月期連結決算発表の延期について」にてお知らせしましたとおり、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令により、当社の決算確定作業に遅れが生じていることから、2020年2月期連結決算が確定しない状況にありますが、株主の皆さまには、前事業年度末を基準日とした議決権及び配当に関する権利行使を確実に行っていただきたいこと、また、このような事業環境の下、経営陣を始めとした新体制を早期に構築かつ軌道に乗せて事業活動へ取り組んでまいりたいとの考えから、継続会の開催方針を決定いたしました。

2. 定時株主総会の開催概要等理由

(1) 定時株主総会の開催概要

- a. 日 時 : 2020年5月28日(木曜日)午前10時
- b. 場 所 : 東京都豊島区南大塚三丁目33番6号
ホテルベルクラシック東京8階「ラプソディ」
- c. 目的事項 :

報告事項

- 1. 第10期(2019年3月1日から2020年2月29日まで)事業報告及び連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 2. 第10期(2019年3月1日から2020年2月29日まで)計算書類報告の件
※ 報告事項は、本総会ではご報告せず、本継続会においてご報告する予定です。

決議事項

- 第1号議案 定款一部変更の件
- 第2号議案 剰余金処分の件
- 第3号議案 取締役2名選任の件

※本決議事項は本総会に上程し、承認決議することをお諮りする予定です。

(2) 継続会の開催概要

当社は、第10回定時株主総会において、会社法第317条に基づき株主総会の「続行」の決議を行う方針とします。当該決議に基づく継続会の開催概要は以下のとおりです。

- a. 日時・場所 : 本継続会の日時及び場所は、本総会において本提案をご承認いただきました後、決定次第すみやかにお知らせいたします。

- b. 目的事項 :

報告事項

- 1. 第10期(2019年3月1日から2020年2月29日まで)事業報告及び連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 2. 第10期(2019年3月1日から2020年2月29日まで)計算書類報告の件

3. 期末配当に関する事項

(1) 期末配当に係る配当基準日の変更の有無

期末配当に係る配当基準日に変更はございません。

(2) その他配当に関して決定した事項

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2020年2月29日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて、2020年5月28日開催予定の定時株主総会に付議することを決議いたしました。

a. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績
基準日	2020年2月29日	同左	2019年2月28日
1株当たり配当金	5円00銭	同左	12円00銭
配当金総額	35,823,210円	—	28,473,840円
効力発生日	2020年5月29日	—	2019年5月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※ 当社は、2019年3月1日を効力発生日として、普通株式1株につき、普通株式3株の割合で株式分割を行っております。配当金1株につき12円00銭は、株式分割後の1株当たり配当金に換算すると1株につき4円となります。

b. 理由

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を最重要経営課題の一つとして取り組んでおり、その実現のため高収益な企業体質の構築と継続的な株主資本利益率の向上に努めるとともに、業績に応じた安定的な配当を維持する事を基本方針としております。また、内部留保につきましては、健全な財務体質を確保し経営基盤を強化するとともに、有望な事業案件に対しては、必要な資金を機動的に投資するために、適正な水準を維持する事を基本方針としております。

上記方針に基づき、当期の決算は確定しておりませんが、公表済の業績見通しについての変更は現時点で予定していないため、今後の事業展開等を勘案いたしまして、1株につき5円00銭といたしました。

以上